

会長メッセージ

「思いを形に！」

令和3年も3度目の「緊急事態宣言」の発出・延長とコロナ禍に翻弄されましたが、早や半年が過ぎました。この間季節は満山の桜樹がいつしか緑を濃くし、やがて梅雨から酷暑へと、確かな移ろいを見せています。

そんな中、さる6月5日総本部「第10回定時総会」が尼崎エーリックに於いて開催されました。昨年の第9回総会は、折りからの緊急事態宣言下、初めて書面総会の形を取りましたが、今年は2年に一度の役員改選もあり、何とか通常通り実施したいと念願し、感染防止対策を徹底した上、一部委任状に依る議決権行使と、リモート参加など、コロナ禍の現代に相応しい形を整えて実施、多数の代議員諸氏、元老・相談役・参与の先生方にご参加いただき、無事開催することが出来ました。特に役員改選に当たっては、全代議員による理事・監事の選任、その後の第1回理事会による執行部の役



総本部長 地藏 哲徳

員改選が滞りなく実施され、不肖私が引き続き総本部長の大役をお受けすることになりました。振り返れば4年前平成29年度第6回総会において第13代会長に推挙され今日まで2期4年間全力投球してきましたが、現下の厳しい情勢を受けて3期目を務めよとの思いもよらないご推挙であります。私は4年前の就任時に、「志あるものは事竟に成る」の強い信念を持ち、理事会総意のもと、業務運営を着実にやっていく」と決意を述べた通り全霊を捧げて実行してきたつもりであります。特にこの一年余は激変する環境に振り回されずしも十分な活動とは言えませんでした。かくなる上は再度志を新たにし、これまでの経験を活かし、新役員の先生方と力を合わせ、「自律自助の精神」『自分のためでなく、関西吟詩のために、自分の責務として事業運営に取り組んでまいります。高齢化・会員減少